

# 教員就職・進路相談室だより

第 9 号 令和6年12月号  
茨城大学 全学教職センター  
就職進路相談室 029-228-8327

## 12月の相談室開室日

※相談場所（担当）



月	火	水	木	金
2 B 402（小野瀬）	3 B 403（角谷）	4 B 402（小野瀬）	5 B 402（小野瀬） B 403（角谷）	6 B 402（小野瀬）AM B 403（角谷）
9 B 402（小野瀬）	10 B 403（角谷）	11 B 402（小野瀬）AM	12 B 402（小野瀬）PM	13 B 402（小野瀬）PM B 403（角谷）
16 B 402（小野瀬）	17 B 403（角谷）	18 B 402（小野瀬）PM B 403（角谷） 相談室打合せ	19 B 402（小野瀬）PM	20 B 403（角谷）
23 B 402（小野瀬）	24 B 403（角谷）	25 B 402（小野瀬）PM	26 B 402（小野瀬）PM B 403（角谷）	27 閉室日
30 閉室日	31 閉室日			

## 「自己分析」「自己PRづくり」をはじめよう！

まずは…**自己分析**。それは、「過去から現在、そして教員としての未来（将来）に至るまで、しっかりと自分を見つめ、魅力あふれる自分を探し出す作業」です。学校は、魅力にあふれた皆さんを求めています。また、それは、前段として、突破すべき面接官を納得させる姿にも繋がるものです。

つぎに、…**志望理由の明確化や自己PRの構想**。「自分はなぜ教師を目指すのか」を明確にしましょう。そのためには、**自分の中にあるはずの教師として「どんな児童・生徒を育てたい」**のか、そのような児童・生徒を育てたい、育てなければと思った「きっかけは、何なのか」、そのような児童・生徒を育てることが「なぜ、大切だと思うのか」を、しっかりと自分の言葉で語れるようにすることです。そして、そのような児童・生徒を育てるために、「自分は、どんな教師になりたいのか」「教師として、具体的にどんなことに取り組んでいきたいのか」をしっかりと考え表現できるようにすることです。加えて、自分が育てたいと思う児童・生徒を育てるために、自分はこれまでに「どんな力を備えてきたのか」そのために、「どんなことを学んできたのか」「どんな体験をしてきたのか」を見つめ表現することが、自己PRに繋がっていきます。

志望理由や自己PR（アピール）は、志願書や面接票として、また、集団・個人面接、論作文（小論文）、集団活動・討論等々の要になるとともに、採用者側からの人物評価に繋がるものです。

これらのことを自分一人考えていくのは難しいことかもしれません。相談室では、みなさん一人一人の考えに則した「自己分析・自己PRづくり」を、一緒に考え、まとめていく後押しをしています。ぜひ活用してください。